

① 子どもの読書活動について

名古屋市では、子どもが読書を楽しいと感じ、自ら進んで読書に親しみ、生涯にわたる読書の習慣を身につけることを目的とした「第3次名古屋市子ども読書活動推進計画」（計画期間：平成29年度～令和4年度）に取り組んでいます。

このアンケートは、第4次計画の策定にあたり、子どもの読書活動に関する市民の皆さまの意見をおたずねし、参考とするものです。

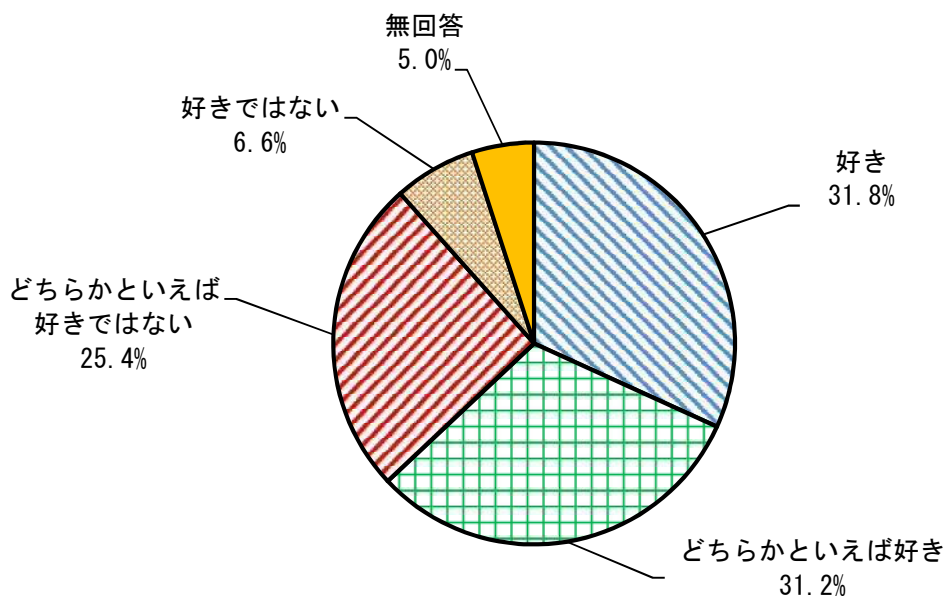
※ ここでいう「本（電子書籍も含む）」には、教科書、参考書、マンガ、雑誌は含みません。

※ ここでいう「子ども」とは、高校生以下の方をいいます。

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。（○は1つだけ）

N=859

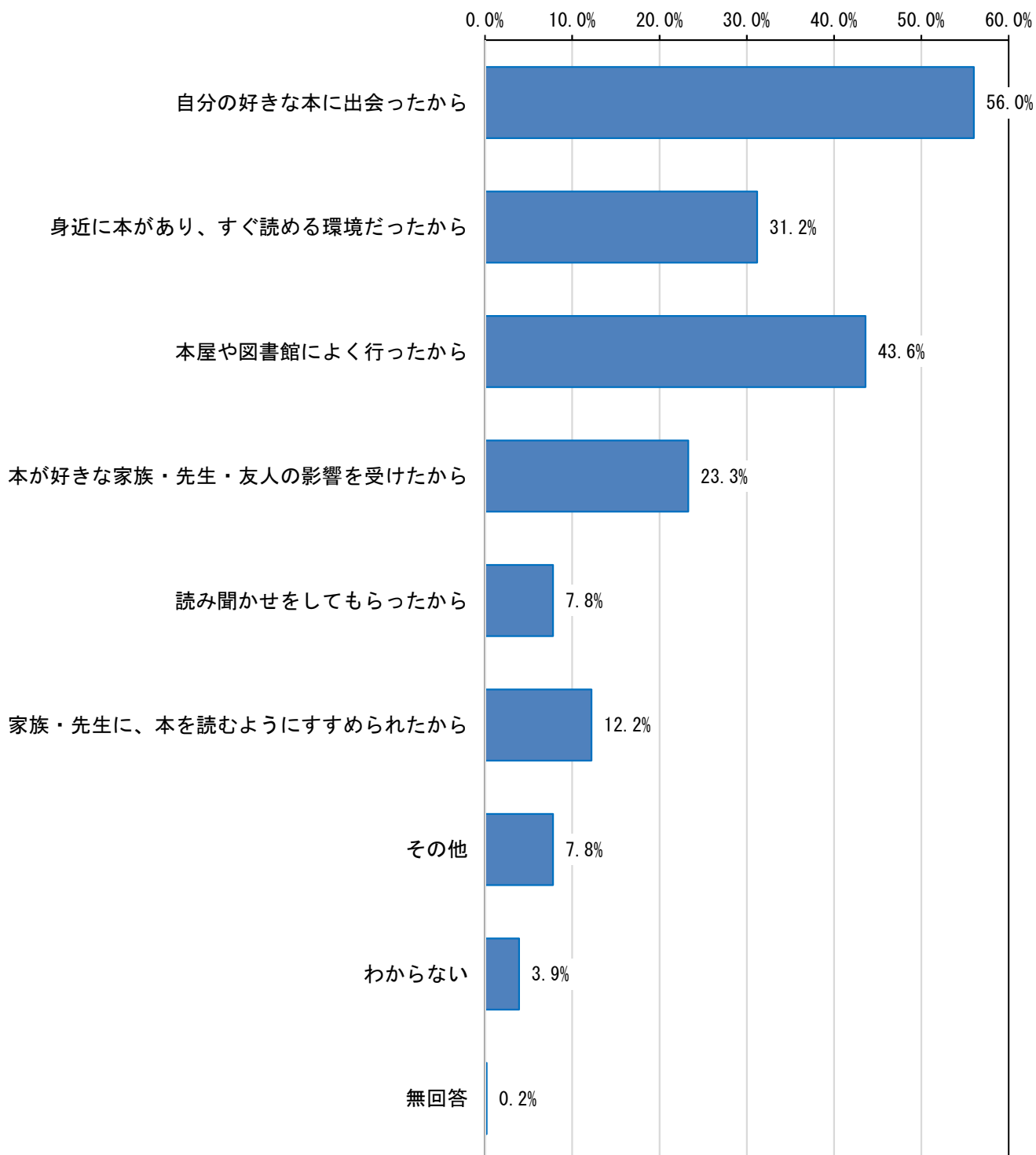


《問1で1、2と答えた方（本を読むことが好きな方）におたずねします。》

問2 あなたが本を読むことが好きになったきっかけは何だと思いますか。

(○はいくつでも)

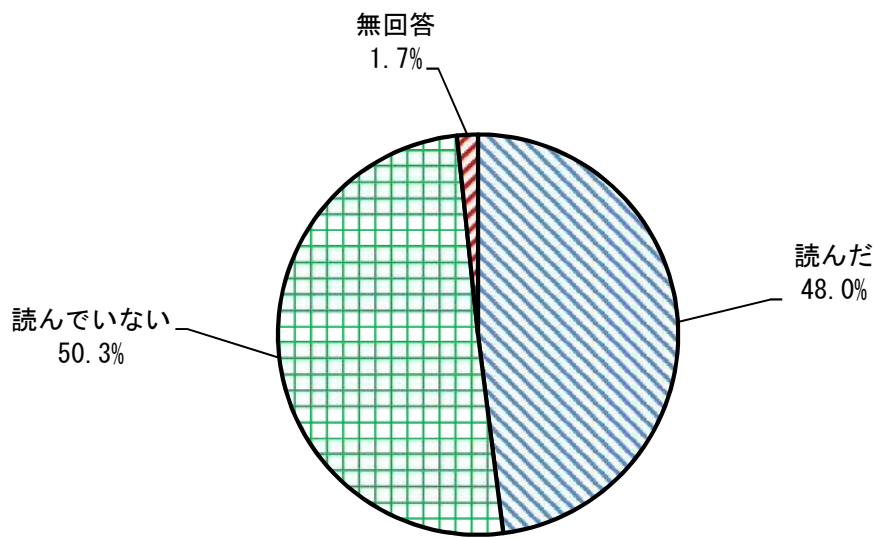
N=541



《すべての方におたずねします。》

問3 あなたは、最近1か月の間に本を読みましたか。(○は1つだけ)

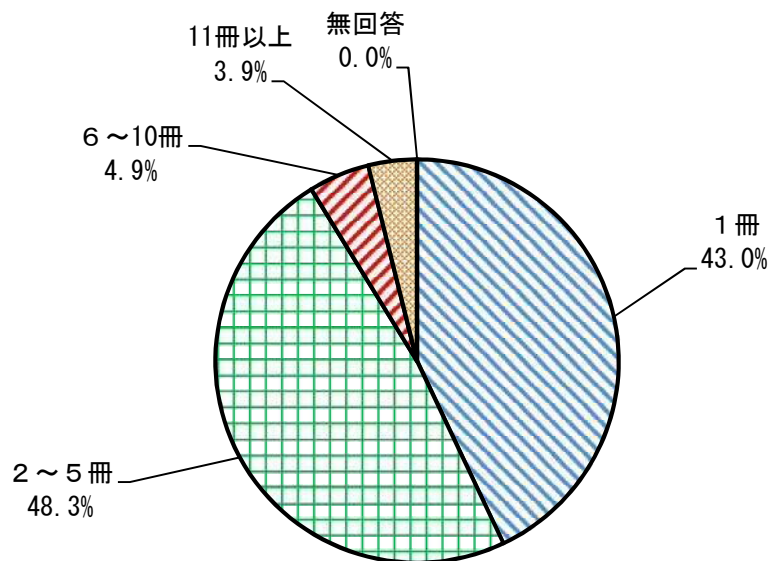
N=859



《問3で1と答えた方（最近1か月の間に本を読んだ方）におたずねします。》

問4 あなたは、最近1か月の間に、何冊本を読みましたか。(○は1つだけ)

N=412



《すべての方におたずねします。》

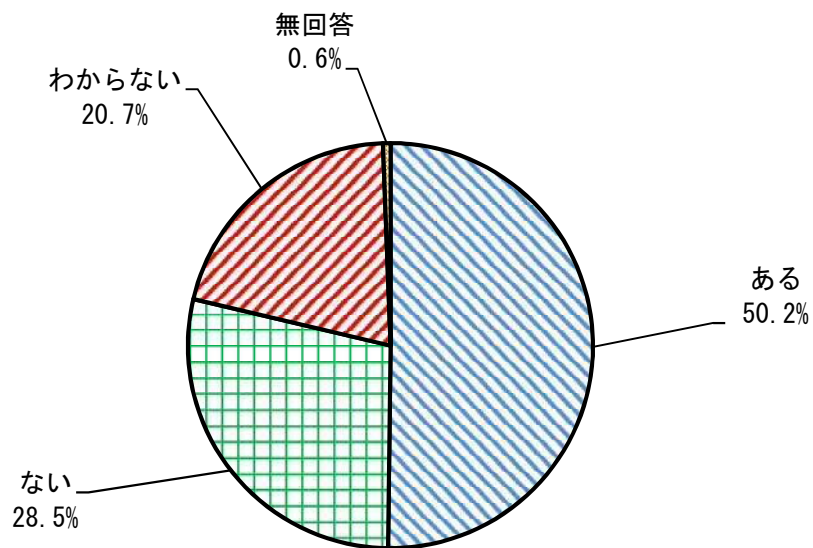
子どもは、読書を通じて、読解力や想像力を養うことができます。読書習慣を身につけるには成長に応じた取り組みが大切であり、とりわけ幼少期（おおむね0～12歳）における取り組みが大切と考えています。

現在、幼少期向けの取り組みとして、保育所・幼稚園・小学校の蔵書を増やすなど読書環境の充実や、図書館において子ども向けの読み聞かせなどを実施しています。

本市では、幼少期の本との関わり方が、その後の読書への意欲にどのようにつながっていくかを分析し、今後の施策に反映させていきたいと考えております。

問5 あなたは幼少期に、本の読み聞かせをしてもらったことがありますか。(○は1つだけ)

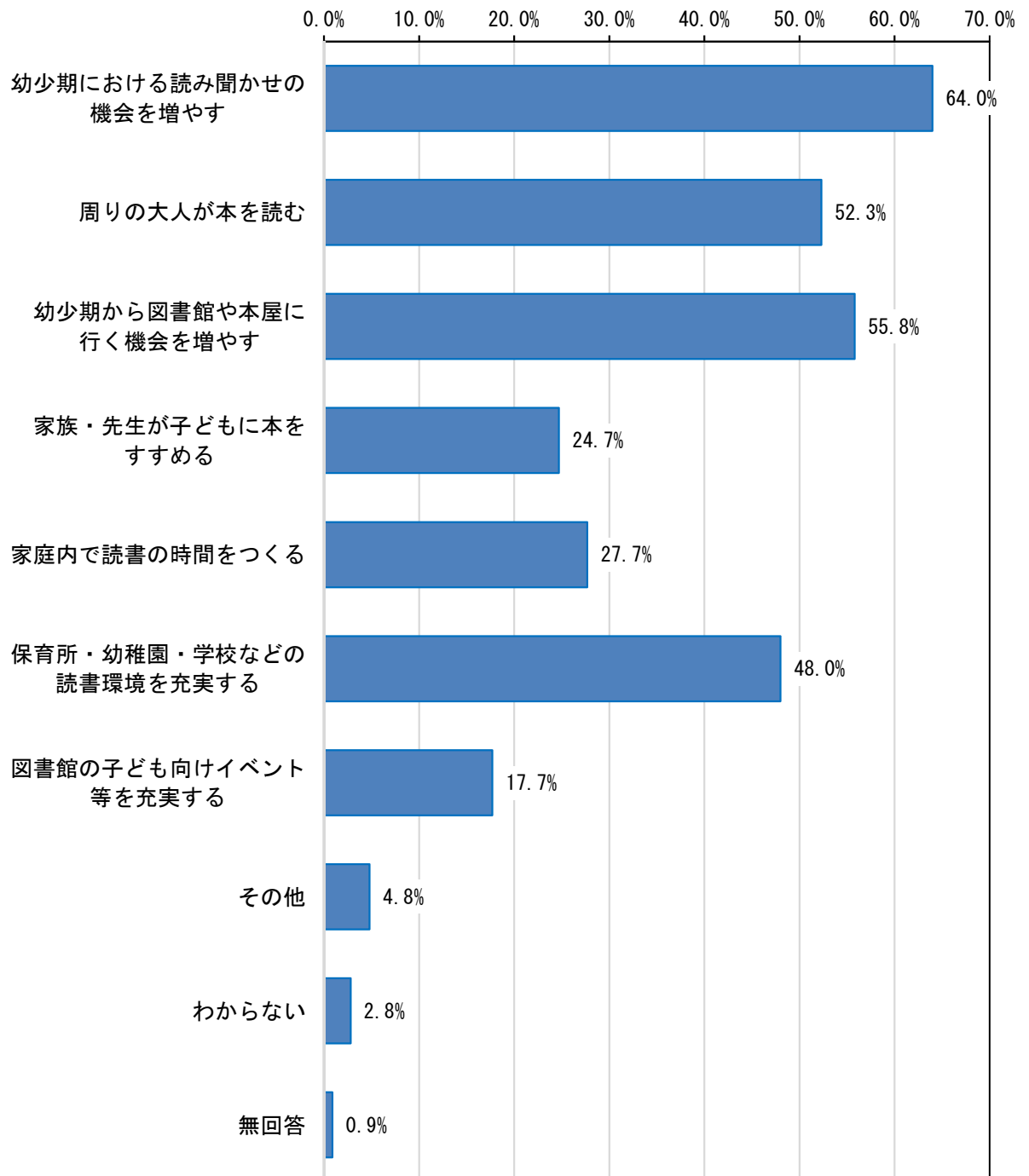
N=859



問6 あなたは、どうすれば子どもたちがもっと本を読むようになると思いますか。

(〇はいくつでも)

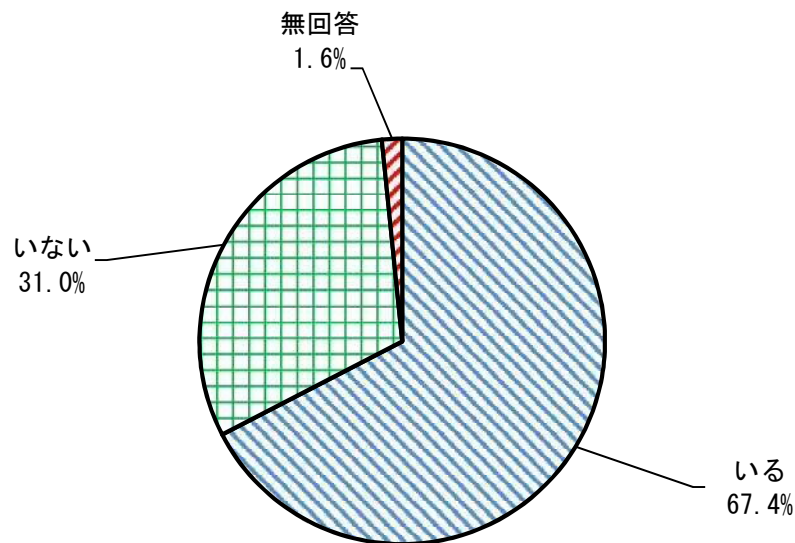
N=859



問7 あなたはお子さん（成人されている方も含みます）がいらっしゃるかどうか。

(○は1つだけ)

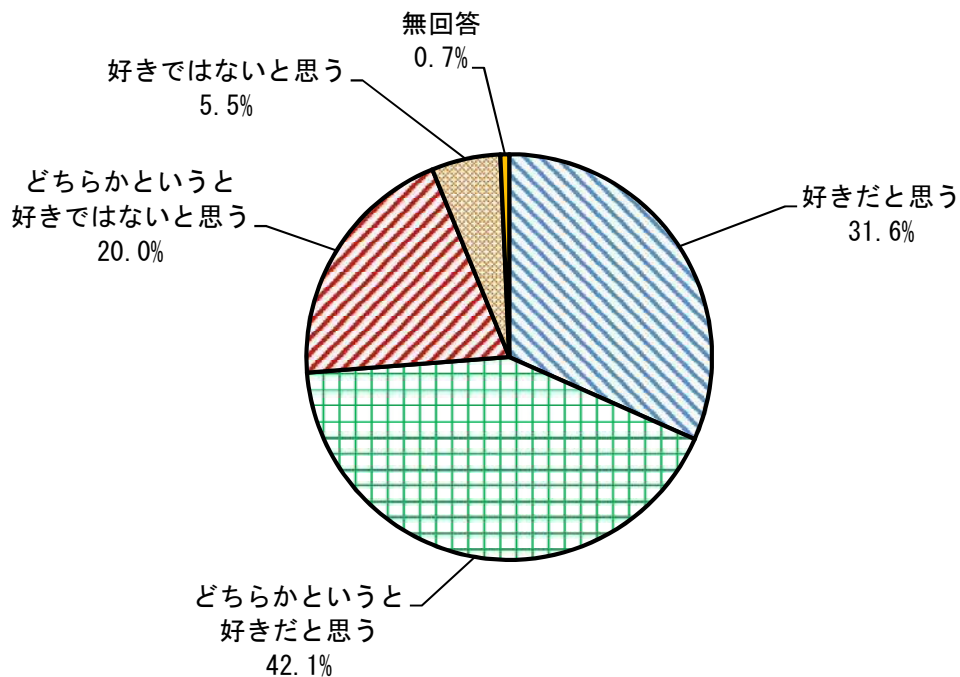
N=859



《問7で1と答えた方（お子さんがいらっしゃる方）におたずねします。》

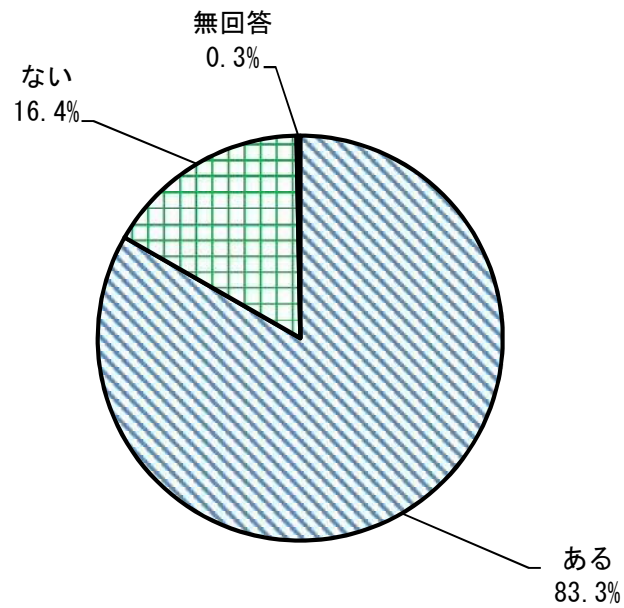
問8 あなたのお子さんは本を読むことが好きだと思いませんか。(○は1つだけ)

N=579



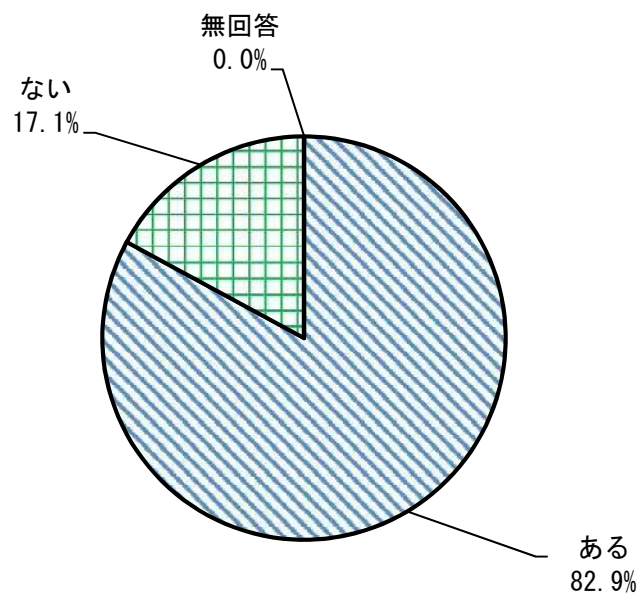
問9 あなたは、お子さんが幼少期に、本を借りたり買ったりするために、図書館や本屋に連れて行ったことがありますか。(○は1つだけ)

N=579



問10 あなたは、お子さんが幼少期に読み聞かせをしたことはありますか。(○は1つだけ)

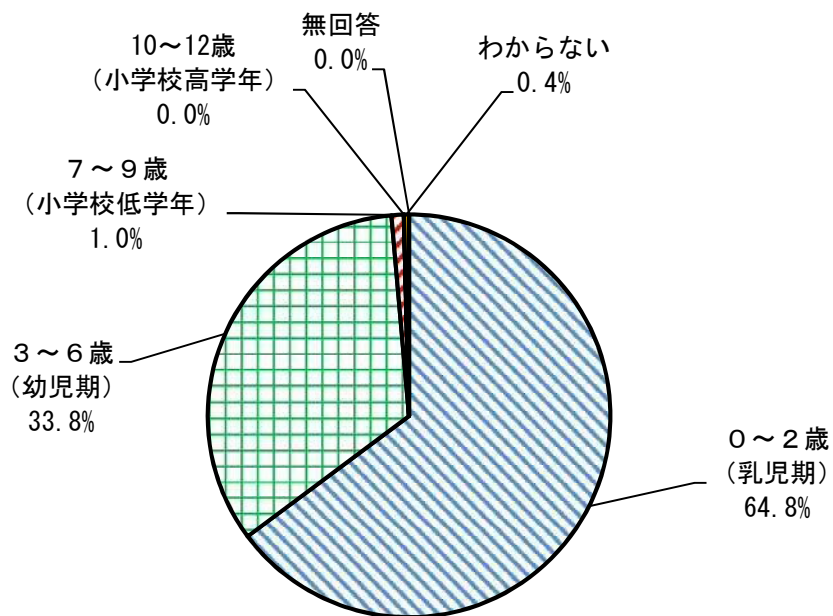
N=579



《問10で1と答えた方（読み聞かせをしたことがある方）におたずねします。》

問11 あなたがお子さんに初めて本を読んであげたのは、お子さんが何歳くらいの時ですか。（○は1つだけ）

N=480

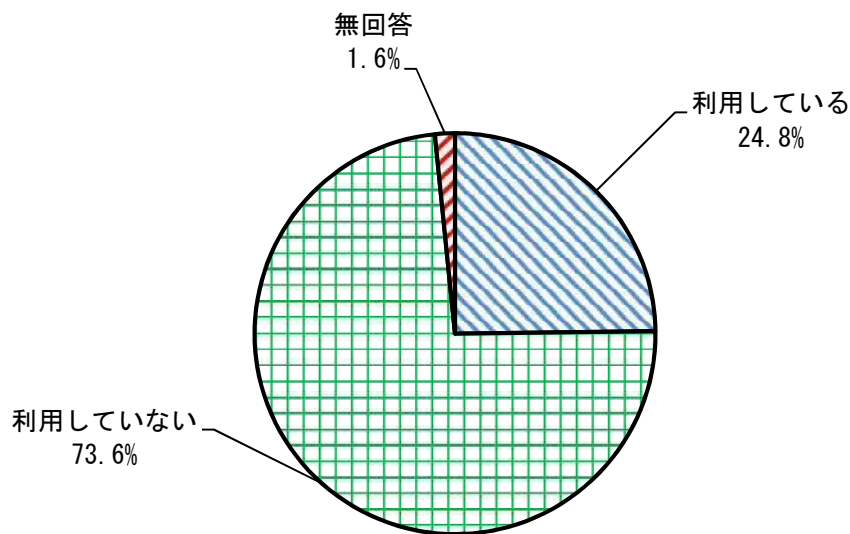


《すべての方におたずねします。》

電子書籍とは、書籍をデジタル化して、携帯端末などで読める形にしたものです。インターネットなどを利用して手軽に入手でき、収納場所にも困らず、携帯端末などがあれば、どこでも気軽に読書ができます。本市は、電子書籍を活用した読書のあり方について検討しています。

問 12 あなたは、電子書籍を利用していますか。(○は1つだけ)

N=859



問 13 あなたは、電子書籍の普及によって読書をする子どもが増えると思いますか。(○は1つだけ)

N=859

